

建設×デジタル で未来を拓く！皆さんが学校で学んだ経験と各種デジタルツールを使って実際の企業のデジタル化・DXを社員と一緒に進めませんか？

東興アイテック株式会社「募集要項・プログラム詳細」



| | |
|--------|--|
| 企業名 | 東興アイテック株式会社 |
| 所在地 | 北海道函館市西桔梗町820-2 |
| 主な事業内容 | 防水工事に強みを持つ建設業 |
| プログラム | 当社が改善を目指す業務である、建設資材の在庫管理などのアナログ業務を、社員と一緒に、デジタル化を目指し、業務の省力化・効率化を進めるアイデアソン型のプログラムです。 |

東興アイテックってどんな会社？

私たちは、函館市に本社を構える建設事業者で、主に防水工事を中心とした改修工事を多く手掛けています。1972年の創業以来、北海道・東北エリアの建物や住環境、そして人々の生活を支え、技術で建物の問題に真摯に向き合うことで、技術で解決する『最後の砦』として、建物の未来、関わる全ての人の未来に光を照らすことができる企業を目指しています。これまでに、Zepp Sapporoの防水改修工事や函館市庁舎の耐震改修工事、函館駅前キラリスの新築工事、ニセコリッツカールトンホテルの新築工事など、実は皆さんの知っている多くの建物の工事にも当社は関わっています。

インターンシッププログラム

建設業界全体の課題は？

建設業界では、受発注手続きや建設資材などの在庫管理、帳簿の管理、業務進捗の管理など、業務プロセスの大部分がまだまだ“紙ベース”で運用されているというのが実態です。書類の記入や受け渡しの過程で人為的なミスが生じる可能性が高く、業務効率が上がらない原因にもなっています。特に繁忙期にはこうしたミスが生じる可能性が一段と高くなることから、業界全体として徐々にデジタル化、DXの機運が高まっています。

当社の現在の状況は？

当社では約3年前から、RPA、クラウドサービスの活用など、デジタル化を進めていますが、まだまだ十分ではありません。特に建設資材の在庫管理や、各種安全管理書類の作成、営業活動の進捗管理など、まだまだデジタル化の余地が多くあると感じています。また社員の多くは勤務時間の大半を建設現場で過ごすことから、DXのためには「屋外でも使える」、「誰でも使える」、「いつでも使える」といった、建設業界ならではの要請に応えられるツールや仕組みが求められます。

皆さんに取り組んでほしいこと・お願いしたいこと

実際に私たちの会社に足を運んでいただき、建設業の実態を知っていただいた上で、私たちと一緒にDXを進めるお手伝いをさせていただきたいです。具体的には現状課題の特定と分析～改善策の企画提案までの一連のプロセスと一緒に取り組んでいただける学生を文系・理系問わずに募集しています。実際の会社の中で社員と一緒に課題解決に取り組むという経験の場として、学生の皆さんがこれまで学んだ知識や経験を試す場として、実際の建設業界におけるデジタル化の実態や課題感を知っていただくきっかけとして、ご応募をお待ちしています。

私たちはこんなチームです！

変化し続ける会社・挑戦し続ける会社

皆私たちは常に変化し続けます。業界全体として定着してしまっている働きづらさを変えるために自社体制改革を進めたり、新しい施工技術や材料を積極的に取り入れ、お客様へのより良い技術の提供を目指すなど、これまでも自ら多くの変化を続けてきたチャレンジングな会社です。DXがなかなか進まないとされている建設業界に変化を起こすべく、まずは自ら挑戦することで、業界全体の働きづらさを変えていきたいと考えています。



受入れ企業からのメッセージ

建設業界はこれから、過去の延長線上ではなく、新しい発想と体質改善の改革を求められる時代に突入します。労働力が減少していく中で、企業として生き残り、成長し続けるためには、常に革新的な技術を追求し、変化を恐れず挑戦し続ける必要があります。皆さんのような若いデジタル人材が持つ柔軟な発想と先進的なスキルは、私たちにとって大きな可能性そのものです。一緒に新しい時代を切り開き、互いに成長し合えるパートナーとして、未来を共に創造していきましょう。



代表取締役 朝倉 友和

<プロフィール>

昭和51年8月生まれ。平成7年に函館東高等学校(現 函館市立高等学校)を卒業後、室蘭工業大学で建築を学ぶ。卒業後は地元函館の建設会社に就職し、平成19年に父親が代表を務めていた東興アイテックに入社。平成23年に代表取締役に就任し、従業員数を5名から46名へと拡大。営業エリアも札幌、宮城、神奈川へ広げ、事業の発展に尽力している。

東興アイテック「実践的インターンシップ」募集要項

| | |
|----------------------|--|
| <p>募集対象</p> | <p>募集人数：1名 対象年次：高専4～5年、高専専攻科1～2年 大学1～4年、大学院修士1～2年、博士1～3年(文系・理系問わない)</p> |
| <p>期 間</p> | <p>2025年2月上中旬から1か月程度 ※受入時期、期間は相談のうえ、決定します。</p> |
| <p>活動内容</p> | <p>当社が改善したい業務(建設資材の在庫管理など)に対する省力化、効率化等の解決策の検討、提案をお願いします。解決策に活用いただくツールはMicrosoftやGoogleが提供している汎用ツール (office、スプレッドシート等)を使用いただくことを想定しています。デジタルネイティブ世代である皆さんの目からみた課題の分析、解決策のご提案をお待ちしています。</p> <p>▼ステップ1：業務プロセスと課題の理解(目安:1週間[9時間]) <目標> 資材発注や保管、在庫管理などの具体的な業務フローの理解、業務上の課題やそれにより生じている問題の把握、課題の真因の特定と分析 <成果物> なし</p> <p>▼ステップ2：業務改善、課題解決アイデア(ドラフト)の検討&ブラッシュアップ(目安:2週間[18時間]) <目標> 課題解決の方向性と解決方法のアイデアの立案、現場スタッフインタビューを通じた方向性の検証とブラッシュアップ <成果物> 業務改善、課題解決アイデア(ドラフト)</p> <p>▼ステップ3：業務改善、課題解決策の提案(目安:1週間[9時間]) <目標> 具体的な解決策と実現方法(必要コスト、作業、スケジュール)の確定 <成果物> 業務改善計画書</p> |
| <p>得られる経験</p> | <ul style="list-style-type: none"> ■インターンシップ実施期間中は、社員がマンツーマンでサポートします。現状課題の特定と分析～改善策の企画提案までの一連のプロセスを無理なく経験できます。 ■企業の実際の事業課題解決を経験できます。社会人に求められる課題分析～解決策の検討～提案までの一連の課題解決プロセスの経験値が得られます。 ■実際の企業の仕組みを理解し、業務プロセスを体験することで、“企業で働く”ということの疑似体験ができます。 ■多くの社員とのコミュニケーションの中でアイデアを形にしていける体験から、コミュニケーションスキルの経験値が得られます。 |
| <p>応募条件</p> | <p><必須> ■Microsoft office、各種Googleツール等、汎用的なPCスキルがある方 ■活動場所へ通える方(函館市内・近郊にお住まいの方)</p> |
| <p>活動条件</p> | <p>コミット時間：週3日程度(3時間/日) ※左記を基本に、活動時間は応相談 活動可能時間：平日16:00～19:00 ※左記を基本に、活動時間は応相談 備品提供：PCなど活動に必要な機材・備品は貸与 ※自宅からのテレワークは応相談</p> |
| <p>活動場所</p> | <p>北海道函館市西桔梗町820-2(東興アイテック株式会社 函館本社) 最寄り駅：<函館バス>中央自動車学校前停留所 徒歩10分 ※交通費支給あり(市内移動のみ)</p> |
| <p>選考方法</p> | <p>エントリーフォームの記入内容をもとに、1時間程度の面談(対面orオンライン)を実施します。</p> |